

# 工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社  
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3  
商工会館本館1階  
※プリントしてご自由にお読みください。



工業部会員のブルースターR&D

## 素形材産業技術賞を受賞



賞状を手にする柴野会長

日本の素形材産業の技術水準の進歩に著しく貢献した開発者をたたえる「素形材産業技術賞」(一般財団法人素形材センター主催)に、バリ取り洗浄装置 製造ブルースターR&D(中央区横山台)の柴野佳英会長が選ばれ、委員会特別賞を受賞した。県内中小企業としては、唯一の受賞となった。

金属素材に鋳造や鍛造などを施して作られた製品を指す「素形材製品」を対象にした表彰制度。今回で38回目。柴野会長の「超音波バ



経産省本館内でパネル展示された

「超音波バリ取り洗浄技術」は、経産省本館ロビーにてパネル展示された。同社が製造販売する装置は、バリ取りしたい精密部品などを装置内の水槽に投入し、そこに強力な超音波を当てて発生する「キャビティ」と呼ばれる真空の玉でバリや汚れを除去するもの。これまで手作業で労力がかかっていたバリ取りが自動化できるとして世界14カ国で普及、あらゆる産業で使われている。柴野会長は「今回の受賞による波及効果を期待していきたいです」と話している。

## 旭フオーク 県がんばる企業 エース認定獲得 事業の獨創性など評価

県が独自の工夫などで成長している中小企業などを認定し、情報発信を支援する「神奈川県ががんばる企業2022」の認定企業に、旭フオークリフト(中央区田名)が選ばれた。

同制度は、独自の工夫で年率3%以上の付加価値額、同1%以上の経常利益増を実現させた中小

## 東京ガス拠点 視察事業開催

工業部会TRYプロジェクトは12月13日、東京ガス・横浜テクノステーション(横浜市鶴見区)で視察事業を行った。同拠点は「2050年カーボンニュートラルの実現に向けメタネーションな

## CNTをサンプル出荷

### 富士山 多方面で用途開拓

高圧ガス販売、富士山(南区鶴野森)は、日本発の素材「カーボンナノチューブ(CNT)」の用途開拓に乗り出した。社内に「CNT推進室」を設置。CNTを活用して新製品・新技術開発をしたい中小・ベンチャー企業に対し、サンプル出荷をしていく。CNTは、アルミニウムの半分程度と非常に軽いものの、強度は鋼の約20倍、熱伝導



CNT製品を手にする八子氏

性は鋼の10倍あるとされる。そのため、プラスチック成形や塗料、洗剤などの幅広い分野において

高付加価値製品につながる訴求しており、各方面に訴求していく。CNTは、炭素のみで構成される直径ナノメートル(ナノは10億分の1)サイズのチューブ状の物質。1991年に飯島澄男・名城大学終身教授によって発見された。シリコンの代替として半導体の高性能化につながる事が期待されるほか、医療機器のエックス線放射に使われるなど、用途開拓が進められている。今後は世界的な市場拡大も見込まれる。同社がサンプル出荷するのは、フレック(多層CNTアレイをほぐした状態)や、アレイ(基板の上に垂直配向した多層CNT)、配向性を有する



世界から注目されるCNT

多層CNTの積層シートなど。いずれもCNTを製造する産業用ガス大手、高圧ガス工業・土浦研究所(茨城県土浦市)から仕入れる。八子利佳常務は「生活に密着したものに普及する可能性は十分にありま

## 再構築補助金 9回目公募へ

1月中旬

経済産業省・中小企業庁は、新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した中小企業の業態転換や新分野への展開を支援する「事業再構築補助金」の第9回公募を1月中旬に始める。詳細は事務局ホームページで順次公表される。

直近の第8回では「通常枠」と「大規模資金引上枠」「回復・再生応援枠」「最低賃金枠」「グリーン成長枠」「緊急対策枠」を設定。補助金額は従業員規模によって異なるが、通常枠の場合、従業員数20以下で100万〜2000万円。補助率は3分の2。



さあ、5年後の未来を見に行こう。

## 新規会員募集中 近未来技術研究会

相模原商工会議所工業部会